

【平成25年度日本学術振興会特別研究員提出要領:DC1・DC2】

- (1) 次のA～Bの順番に重ね申請者1名ずつクリップ留めして提出してください。
- A.書類番号①～⑥の順に1部ずつ重ねて、左上をホチキス留めたものを8セット(原本、写しの順番:必ず一番上を原本とすること)
- B.評価書(申請者氏名と評価者氏名を封筒の表に記載の上、封筒(角2)に厳封のこと)
- (2) 上記(1)に加え、①申請者情報(WEB入力項目)の両面コピー3部を提出してください。

種別	摘要	書類番号	提出書類	原本	写し	注意事項
申請書	全申請者	①	申請者情報(WEB入力項目) 【申請書1～2ページ】	1部	7部	●必ず電子申請システムに情報を入力して作成したPDF ファイルを印刷したものを 用いてください。 ●紙に印刷して提出する「申請書情報」の「版数」の表示と、電子申請システムで登録 した電子データの版数が不一致にならないよう注意してください。 ●申請書を印刷すると、右上隅に余白が生じます。この余白部分を油性ペン等で黒 塗りつぶしてください。
		②	申請内容ファイル 【申請書3～10ページ】			●10ポイント以上の文字で記入してください。 ●日本語又は英語で記入してください。 ●手書きで記入する場合は、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。 ●様式中の各項目について枠の拡大縮小等の変更、指定されたもの以外の項目を 付け加えること、及び記入しない項目の省略等、様式の加工・変更はできません。 ●所定の様式以外に新たに用紙を加えることはできません。日本学術振興会が指定 した書類以外も添付できません。 ●原本をカラー印刷で作成した場合は、写しもカラーで作成してください。
添付書類	全申請者		評価書	1部	6部	●必ず「申請者情報(WEB入力項目)」の「⑩現在の研究指導者」が作成したものを 提出してください。 ●評価者において原本1部及びコピー6部を作成し、これらを併せて封筒(角2)に入 れ、評価者により厳封してください。封筒の表には、申請者氏名と評価者氏名を表記 してください。 ●評価者に評価書の作成を依頼する際には、当該年度の所定の書式であるか十分 確認してください。また、研究課題は申請書記載のものであることも十分確認してく ださい。
	該当者のみ	③	論文等の採録決定を証明する書 類	1部	7部	●「申請内容ファイル」の「4. 研究業績」欄の「(1) 学術雑誌等(紀要・論文集等も含 む)」に発表した論文、著書」で、まだ印刷されていないが、採録決定(アクセプト)の通 知を受けているものについては、そのことを証明する書類を添付してください。まだ印 刷されていない論文で、当該証明書類を添付できないものについては、同欄に記載 できません。 ●証明書類は申請書提出時に添付できるものに限ります。申請書提出後、改めて追 加することはできません。 ●印刷済、オンライン出版済みのものについては、採録決定を証明する書類を添付 する必要はありません。
	該当者のみ	④	国際会議等の発表申し込みの受 理を証明する書類	1部	7部	●「申請内容ファイル」の「4. 研究業績」欄の「(3) 国際会議における発表」または「(4) 国内学会・シンポジウム等における発表」で、まだ発表されていないが、発表申し込み が受理されたものについては、そのことを証明する書類を添付してください。まだ発表 予定で、当該証明書類を添付できないものについては、同欄に記載できません。 ●証明書類は申請書提出時に添付できるものに限ります。申請書提出後、改めて追 加することはできません。 ●発表済のものについては、発表申し込みの受理を証明する書類を添付する必要は ありません。
	該当者のみ	⑤	休学証明書	1部		●博士課程在学中に休学した期間がある場合は、大学の発行する休学証明書を添 付してください(申請書原本にのみ添付)。 ●修士課程のものは不要なので添付しないでください。
	該当者のみ	⑥	臨床研修の期間を証明する書類	1部		●医師法、歯科医師法又は獣医師法に定められた臨床研修を修了した者のうち医 学、歯学又は獣医学を履修する4年制の博士課程在学者又は修了者で、平成25年 4月1日現在35歳以上37歳未満である申請者は、当該臨床研修を修了した機関等 から発行された証明書類を添付してください(申請書原本にのみ添付) ●なお、採用開始日現在35歳未満である者は、当該臨床研修を修了していても、当 該証明書類は添付不要です。

【備考】

- (1) 〇〇の提出書類は、所定様式です。
- 必ず、日本学術振興会のホームページからダウンロードした所定の様式を利用して作成・印刷してください。
- (2) 原本、写しともに、A4 版、両面印刷としてください。なお、原本と写しの内容が不一致にならないよう注意してください。
- 原本をカラー印刷で作成した場合は、写しもカラーで作成してください。